

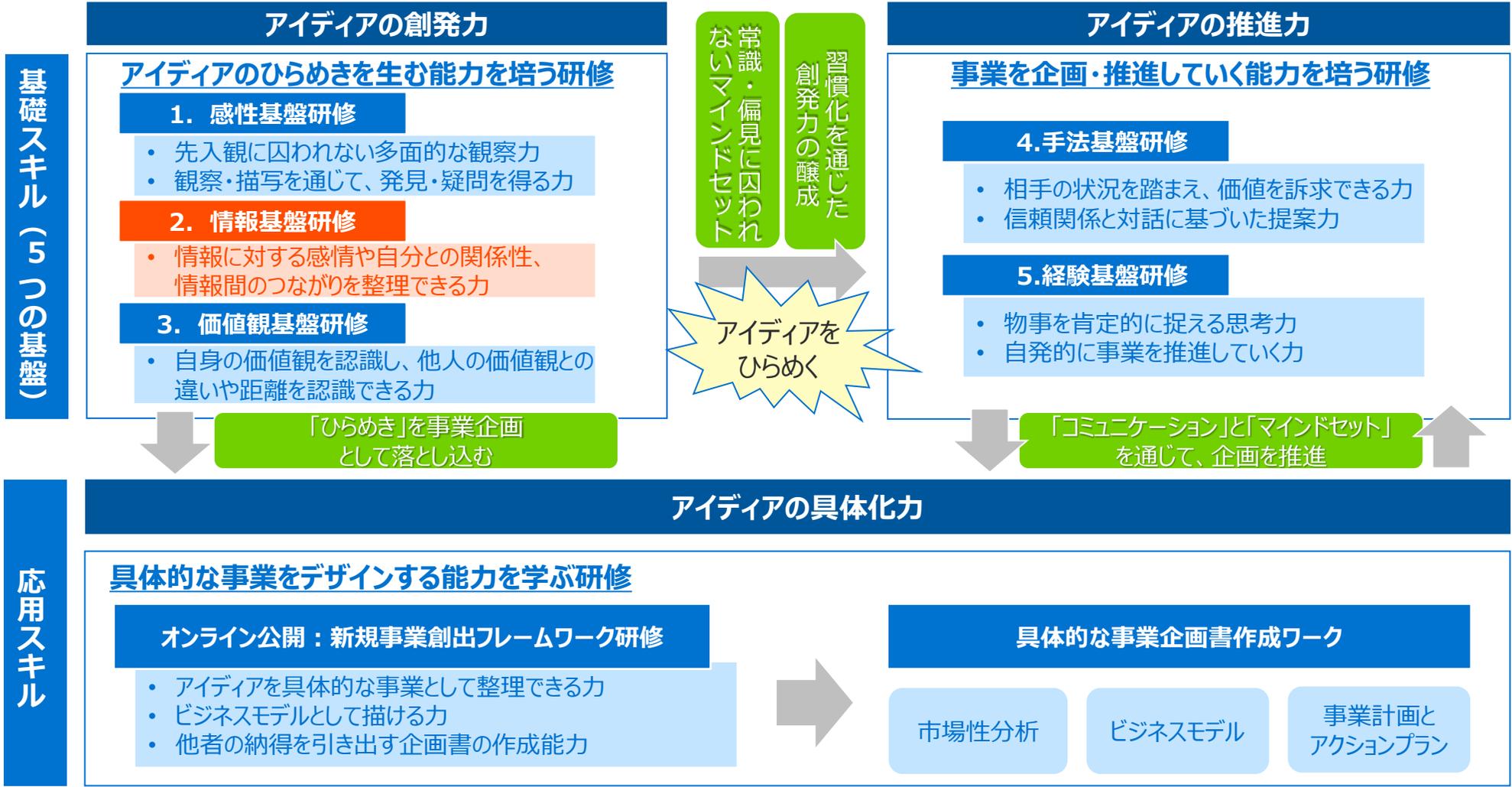
令和4年度 大企業等人材による新規事業創造促進事業
(創造性リカレント教育を通じた新規事業創造促進事業)

独創的アイデア創出人材育成プログラム
情報基盤研修

1.イントロダクション：情報基盤とは

本研修プログラムの位置づけ（創発人材に求められるスキル）

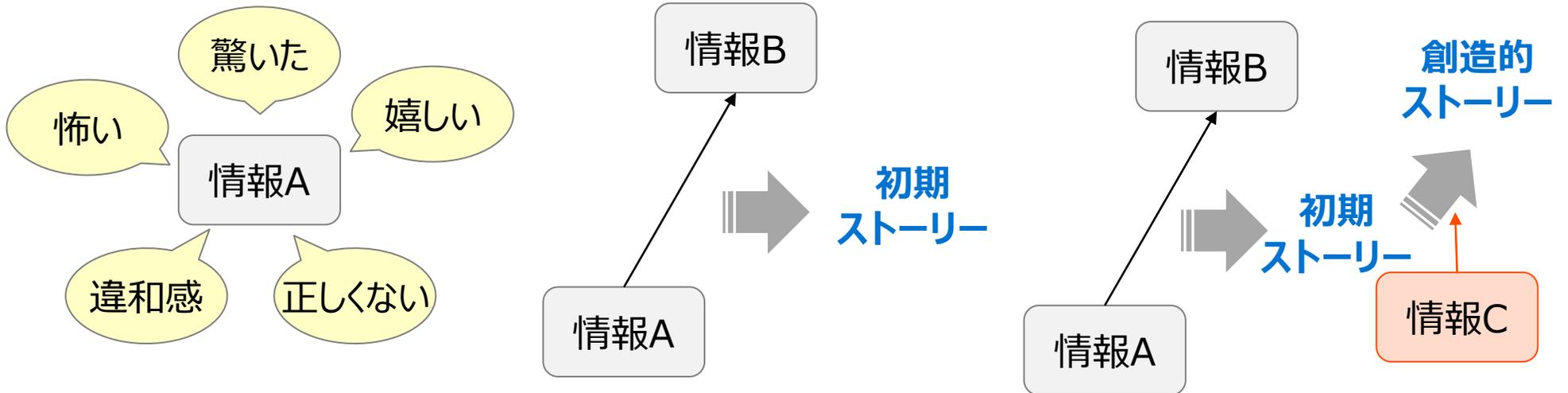
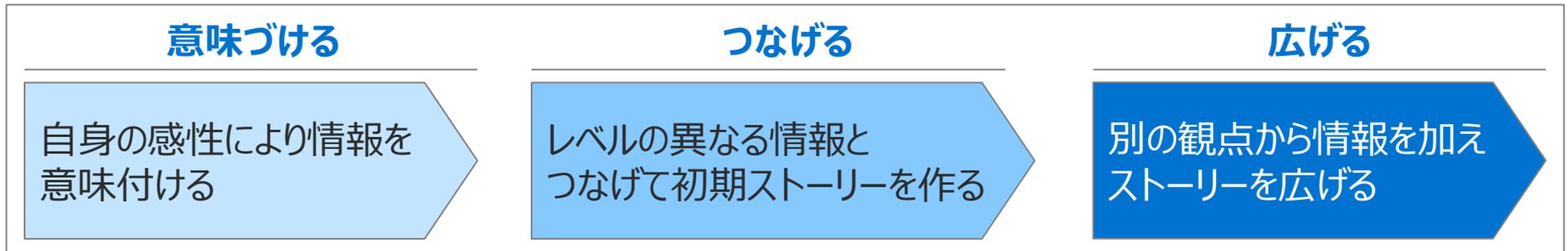
情報基盤を強化する為には、情報を自分の感性により意味付けし、その他情報との連鎖によりストーリーを作ることが必要。



情報基盤のコンセプト

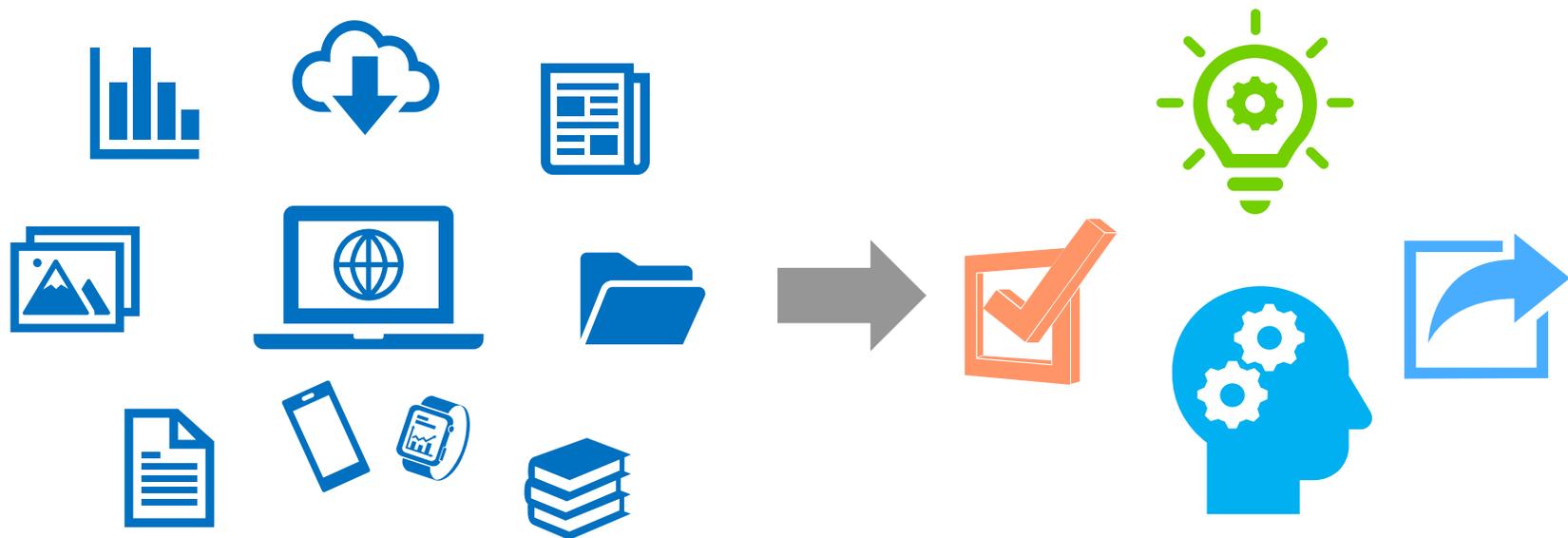
情報基盤は「自身の感性により情報を“意味付け”し、他の情報と“つなげる”ことにより、新しいストーリーを“広げる”」というアイデア創出に欠かせないスキルです。

情報基盤のコンセプト



「意味づける」ことの重要性

大量の情報が目の前にある情報化社会。
情報が目の前を素通りするだけでは価値が生まれません。
自分の感性や価値観によって「意味づけ」することにより、情報に価値が生まれます。



情報に**意味づけ**をしてみましょう

「つなげる」「広げる」ことの背景となる考え方

「新結合」(ジョセフ・シュンペーター)

- 新しい知とは常に、
「既存の知」と別の「既存の知」の「新しい組み合わせ」によって生まれる

「知の深化」と「知の探索」

- 人・組織が新しい知を生み出すために必要なことは、
「自分の現在の認知の範囲外にある知を探索し、
それをいま自分の持っている知と新しく組み合わせること」

いずれも入山章栄「世界標準の経営理論」(2020、ダイヤモンド社)より

創造性は**情報の結びつき**によって生まれる

2. 意味づける・つなげる・広げる

演習1（意味づける） 個人ワーク（5分） + ペアワーク（1人2分）



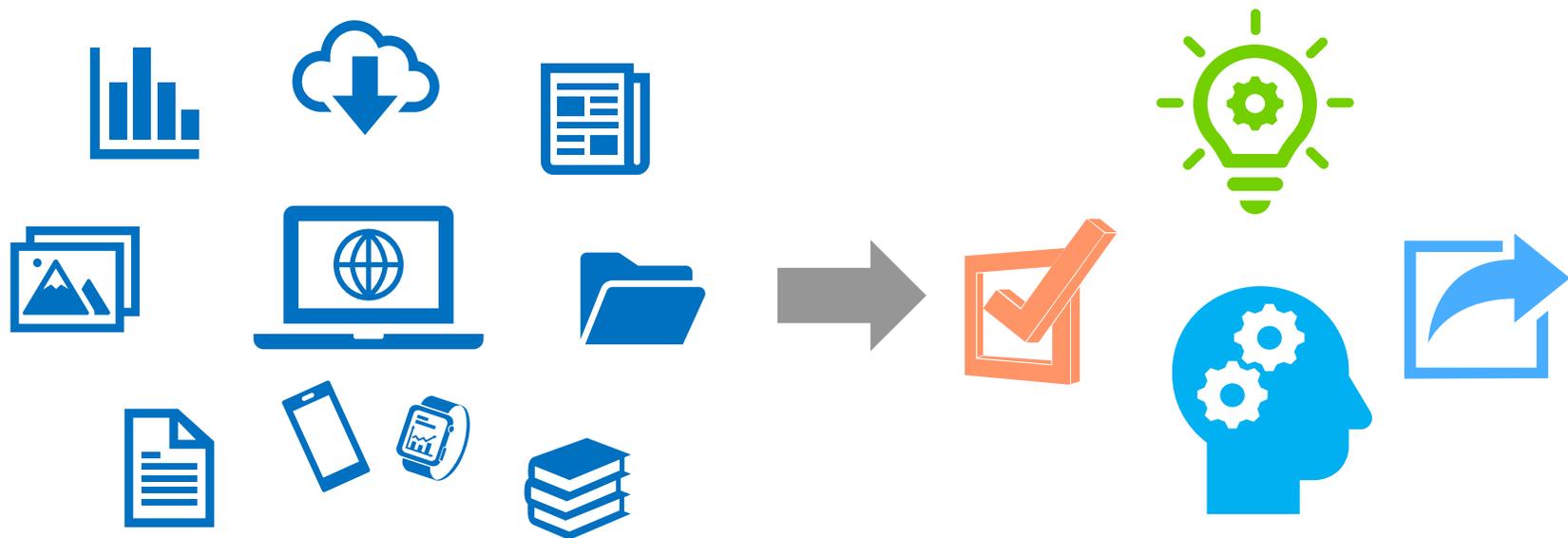
情報Aに**意味づけ**をしてみましょう。

進め方

- 個人でワークシートに「意味づけ」を書いてください。
- 机の上にある赤ペンを使って、余白に「意味づけ」を書きます。
（余白がない場合には、ポストイットを活用してください。）
- 5分間の個人ワーク後、グループ内でペアを作り、1人2分程度で、ワークシートに書いた内容をペアの相手に発表してください。

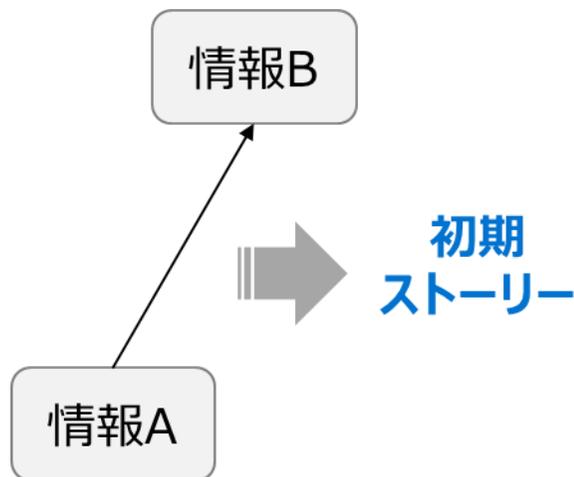
<再掲>意味づけることの重要性

大量の情報が目の前にある情報化社会。
情報が目の前を素通りするだけでは価値が生まれません。
自分の感性や価値観によって「意味づけ」することにより、情報に価値が生まれます。



情報に**意味づけ**をしてみましょう

演習2（つなげる）個人ワーク（10分） + ペアワーク（1発表者あたり3分）

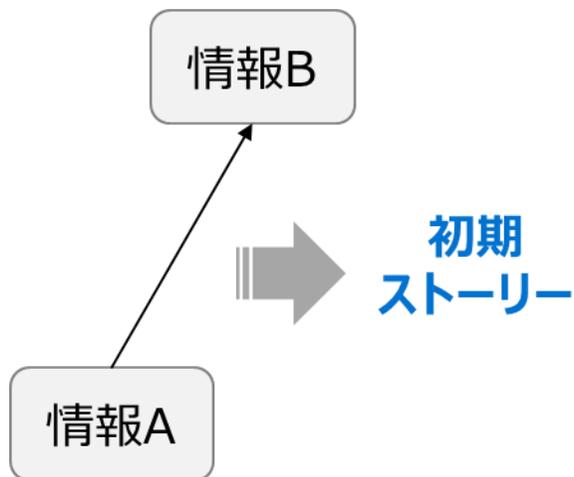


情報Aと情報Bをつなげたときに
どのようなことが言えるのか、ストーリーを
考えてみましょう。

演習の進め方

- 情報Aと情報Bを並べて1つのストーリーを作ってみましょう。
 - 簡単にストーリーができる場合は、別の情報を選んでもう一度トライしてみましょう。
 - ストーリーを作る過程・作った結果として、もともとの記事の内容を拡大解釈しても問題ありません。
 - 情報Aと情報Bを並べる際に、自分なりの仮説、想像を入れても問題ありません。
 - ストーリーが完成しなくとも、頭の中で考えたキーワード、メモを記載しておいてください。

演習2（つなげる）個人ワーク（10分）



情報Aと情報Bをつなげたときに
どのようなことが言えるのか、ストーリーを
考えてみましょう。

演習の進め方

- 抽象化を避けましょう（抽象化すると、そこでストーリーが終わってしまいます。）
- 1つのストーリーだけでなく、別のストーリーが描けないか、考えてみましょう
- ストーリーが完成しなくとも、頭の中で考えたモヤモヤをキーワード、メモとして記載しておいてください
- 時間が余った方は、情報Aと情報B以外の組み合わせ以外にも挑戦してみましょう。
（「ペアの相手の情報A」と「自身の情報B」を結びつける）

演習2（つなげる）ペアワーク（1発表者あたり発表2分+相手からの投げかけ1分）

演習2について、ペアどおしで発表してみましょう（1人2分程度）

ペアの相手の方は、発表者に対し

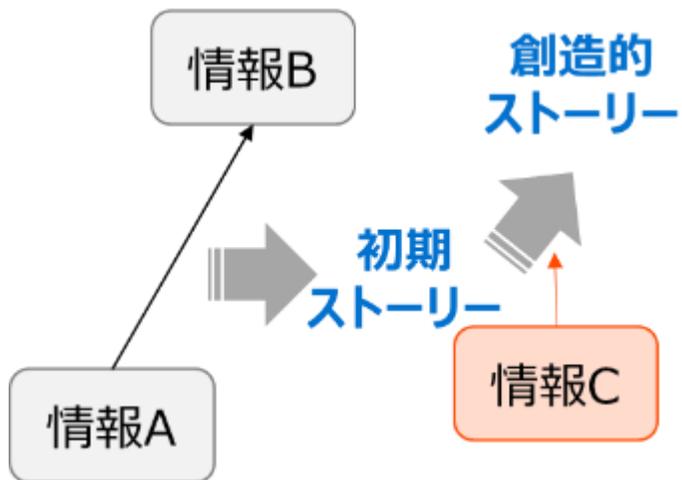
このようなつながりも考えられるのではないでしょうか

などの投げかけをお願いします（1発表者あたり1分程度）。



- 大切なことは、他の方からの投げかけから、**自分では気が付かなかった「意味付け」や「つなげる」可能性を得る**ことです。

演習3（広げる）個人ワーク（10分）



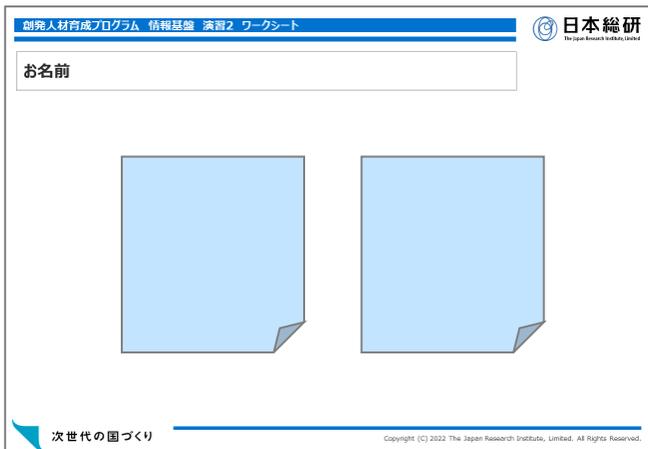
初期ストーリーに「ペアの相手の情報C」を加えて、新たなストーリーを作ってみてください。

演習の進め方

- ストーリーを作る過程・作った結果として、もともとの記事の内容とは多少、異なる内容にアレンジしても問題ありません。
- 記事を並べる際に、自分なりの仮説、想像を入れても問題ありません。

ワークシート（演習3・広げる）

演習2で使ったワークシート



創発人材育成プログラム 情報基盤 演習2 ワークシート

日本総研
The Japan Research Institute, Limited.

お名前

次世代の国づくり

Copyright (C) 2022 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

ペアの相手の情報C



創発人材育成プログラム 情報基盤 事前準備 記事貼り付け台紙

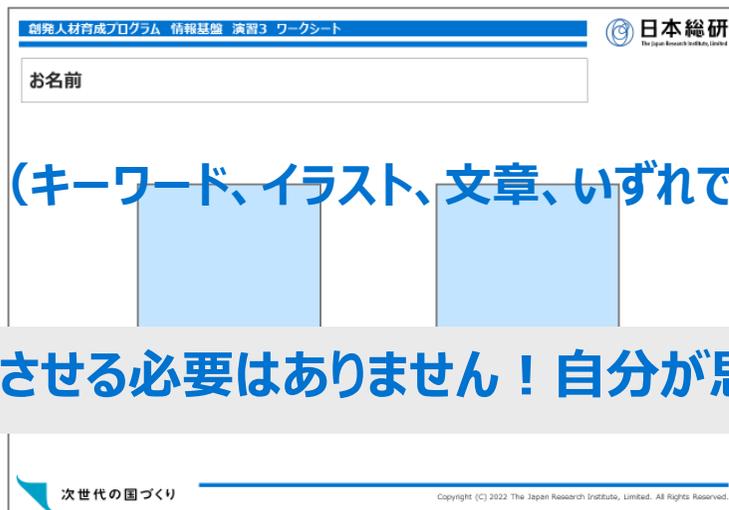
日本総研
The Japan Research Institute, Limited.

お名前

C

次世代の国づくり

Copyright (C) 2022 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.



創発人材育成プログラム 情報基盤 演習3 ワークシート

日本総研
The Japan Research Institute, Limited.

お名前

次世代の国づくり

Copyright (C) 2022 The Japan Research Institute, Limited. All Rights Reserved.

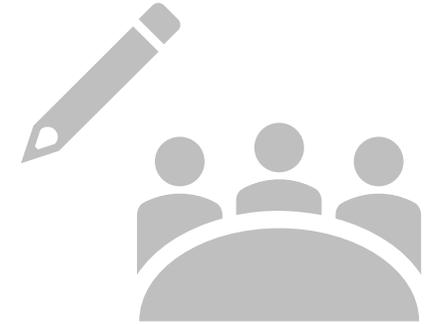
(キーワード、イラスト、文章、いずれでもOKです)

ストーリーを無理に完成させる必要はありません！自分が思ったことをつないでみましょう！

演習3（広げる）グループワーク（1発表者あたり発表3分＋他者からの投げかけ2分）

演習3について、グループ内で発表してみましよう

発表者以外の方は、適宜、フォローをお願いします。



- ワークシートを見せながら発表してください。
- 大切なことは、他の方からのフォローから、**自分では気が付かなかった「意味付け」や「つなげる」可能性を得る**ことです。

3. 研修のまとめ

この研修のまとめ（1）創造性とは

「新結合」（ジョセフ・シュンペーター）

- 新しい知とは常に、
「既存の知」と別の「既存の知」の「新しい組み合わせ」によって生まれる

「知の深化」と「知の探索」

- 人・組織が新しい知を生み出すために必要なことは、
「自分の現在の認知の範囲外にある知を探索し、
それをいま自分の持っている知と新しく組み合わせること」

いずれも入山章栄「世界標準の経営理論」（2020、ダイヤモンド社）より

創造性は**情報の結びつき**によって生まれる

この研修のまとめ（2） アイディア創出人材として持つべき情報基盤

1 「意味づける」 情報は意味づけしてこそ価値を生む



2 「つなげる」 創造性は情報の組み合わせによって生まれる



3 「広げる」 新たな視点を入れることで更なる創造性が生まれる



この研修のまとめ（3）情報基盤を活かすための習慣化ポイント

- **1日1記事、自分なりの「意味づけ」を行う**

- まずは短い単語から、できれば1センテンスに、言語化する

- **「情報ストック」をつくり、「つなげる」**

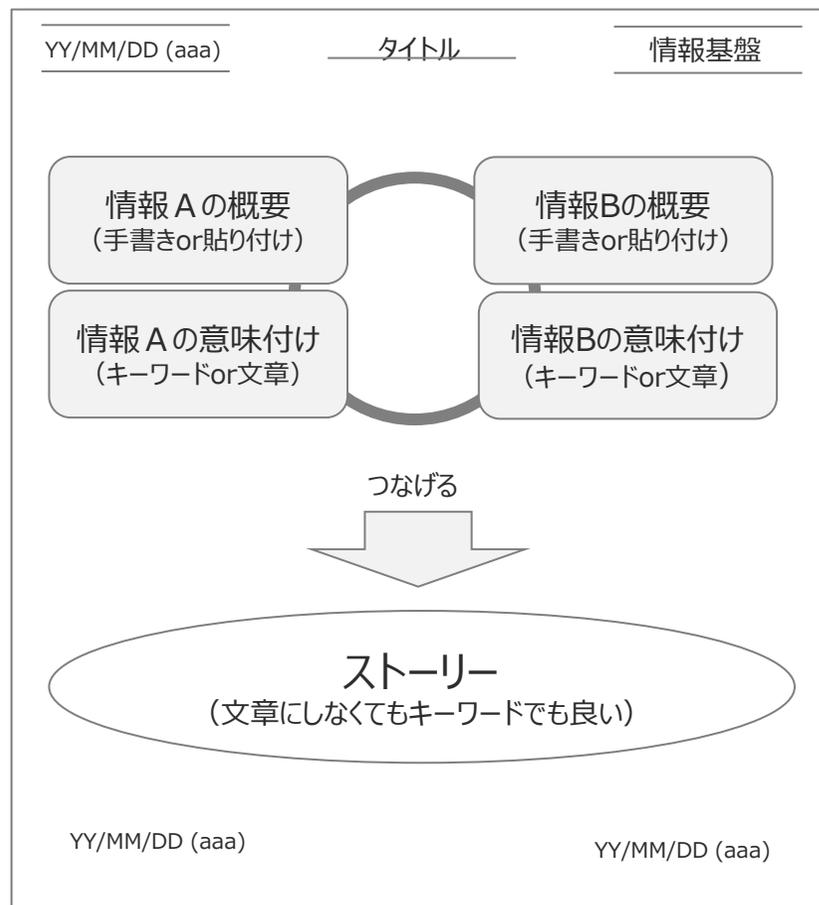
- 情報を書き留める、ノートに貼る
- そして、折にふれて見返し、1週間に1ストーリー作る

- **他者とのかかわりを持ち、「広げる」**

- 積極的にストーリーを語り、自分自身では得られない気づきをもらう

この研修のまとめ（４）習慣化ノートの活用

情報を意味づけ、つなげ、そして、広げることを習慣化する。まずは自分ひとりでできる「意味づける」「つなげる」を日々実践してください。完璧を求めず、ストーリーづくりを楽しんでください。



■ 習慣化ノートフォーマット

- 情報を「意味づける」と「つなげる」をアイデアノートで実施。

■ 書き方

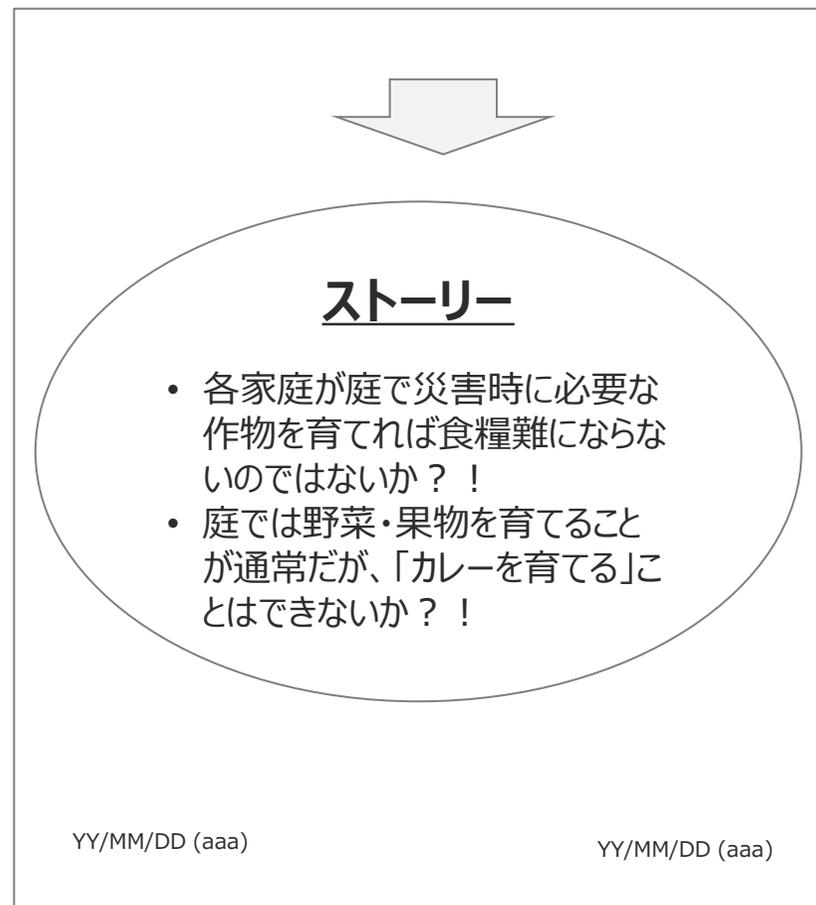
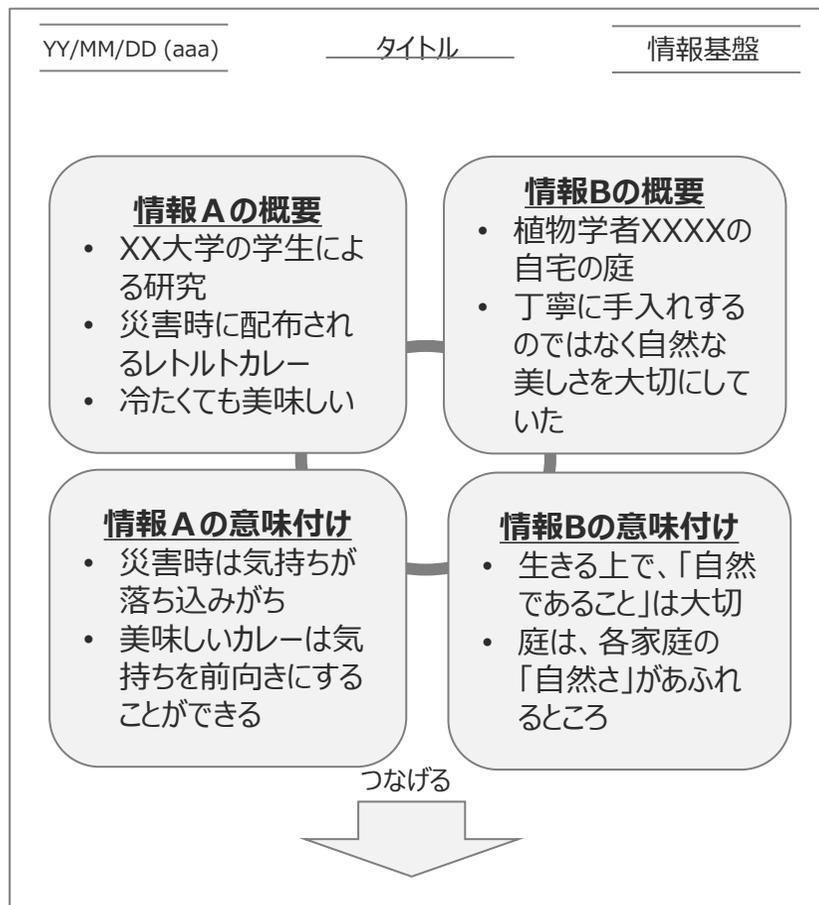
1. 日付（曜日）・タイトル・基盤名をつける
2. 最初に「情報A」の概要と意味付けをメモ。
3. 最初に「情報B」の概要と意味付けをメモ。
4. 「ストーリー」を、メモした日付とともに書く。

■ ポイント

- ふと思いついたら、メモする、貼り付ける。
- ノートを持ち歩き、適宜、前後のページを眺める。
- 量は質に転化する！だからこそ、完璧を目指さない。キーワードだけでも良い。
- ストーリーづくりに慣れてきたと思い始めたときが注意！簡単にストーリーができそうな情報を選び始めている。

習慣化ノートの例：まずは、論理を気にせず、自由にストーリーを作ってみる

習慣化ノートのイメージは以下のとおりです。このイメージにとらわれることなく、皆さんなりの方法でノートをとってください。ポイントは「美しいノートを作る」ことではなく、「思いついたらすぐにメモする」ことです。



ご視聴ありがとうございました。

経済産業省
株式会社日本総合研究所
